



(2024・11・18)

沖縄県立豊見城高等学校

令和7年度

入学者選抜募集要項

〒901-0201 沖縄県豊見城市字真玉橋217

TEL (098) 850-5551・5552

FAX (098) 856-5715

HP <http://www.tomishiro-h.open.ed.jp/>



目 次

1 募集定員及び通学区域	1
2 特色選抜	1～4
(1) 出願資格	(8) 出願手続
(2) 募集コース	(9) 出願書類作成上の注意
(3) 出願要件	(10) 選抜の方法
(4) 募集人員	(11) 合格発表
(5) Web 出願システム情報登録期間	(12) 合格者オリエンテーション
(6) 出願期間	(13) 選抜クラスについて
(7) 出願区域	(14) 不合格者の取扱い
3 一般選抜	5～9
(1) 出願資格	(8) 選抜の方法
(2) 募集定員	(9) 学力検査
(3) Web 出願システム情報登録期間	(10) 面接
(4) 出願期間	(11) 合格発表
(5) 出願手続	(12) 合格者オリエンテーション
(6) 出願書類作成上の注意	(13) 選抜クラスについて
(7) 志願変更及び手続	
4 第2次募集	9～10
(1) 出願資格	(5) 選抜の方法
(2) 出願期間	(6) 学力検査成績証明書の取扱い
(3) 出願手続	(7) 合格発表
(4) 志願変更及び手続	(8) 合格者オリエンテーション
5 追検査	10～11
(1) 検査の場所	(4) 合格発表
(2) 申し出等の日程及び手続	(5) 合格者オリエンテーション
(3) 追検査の期日及び時間割等	
6 不登校生徒等の入学者選抜に係る取扱い	11
7 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い	11
8 その他	12
受検心得	12～13

令和 7 年度 沖縄県立豊見城高等学校入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和 7 年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」等に基づき、下記の通り生徒を募集する。また、本要項の定めのないものは、県の要項に準じた対応をする。

1. 募集定員及び通学区域

課 程	学 科	コース	学級数	募集定員	通 学 区 域
全日制	普通科	特進コース	1	40	豊見城市、糸満市、南城市、八重瀬町、与那原町、南風原町、那覇市立那覇、上山、神原、鏡原、小禄、金城、古蔵、寄宮及び仲井真中学校区域。その他「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」別表第 2 に掲げる地域。
		普通コース	7	280	
	計		8	320	

○沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則 別表第 2（第 2 条関係）

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

- ※① 上記通学区域外から入学しようとする者は、募集定員の 10 パーセントの範囲内で、入学することができる（沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第 3 条 2 項）。
- ※② 上記※①にかかわらず、保護者の住所が入学の日までに上記の本校通学区域に移転することが確実であると認められる者は、本校に入学することができる（沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第 4 条 1 項）。この規定により入学しようとする者は、沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第 4 条 2 項に従い、関係書類を添えて、出身中学校長を経て本校校長に提出しなければならない。
- ※③ 各コースの説明については、本校の「令和 7 年度（第 60 期生）入学者用学校案内」を必ず確認してください。

2. 特色選抜

（1）出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を募集年度の 3 月に卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの

ア 沖縄県内の中学校等に籍をおく者

イ 本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件等を満たす者

（2）募集コース

すべてのコース

（3）出願要件

次のア及びイの条件をすべて満たしている者

ア 3 年生の科目で評定に 1 がない者

イ 1年から3年までの全体の評定平均が特進コースは3.7以上、普通コースは3.0以上の者
〔算出方法〕評定平均＝（1年から3年までの全教科の評定の合計）÷27

※小数第2位を四捨五入する

※ただし、ここでいう評定平均は、実技科目に対する補正係数1.5を乗じないものを指す。

※本校HPに掲載している「特色選抜〔入学選抜における求める生徒像・選抜方法〕」及び
「令和7年度特色選抜 実績の評価基準表」を必ず確認すること。

（４）募集人員

募集定員の20パーセント以内

（５）Web 出願システム情報登録期間

令和7年1月20日（月）から1月30日（木）正午までとする。

（６）出願期間

令和7年2月3日（月）から2月4日（火）午後4時までとする。

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合は
その限りではない。

（７）出願区域

「1. 募集定員及び通学区域」により本校の1コースに出願することができる。

（８）出願手続

中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して
提出するものとする。また、志願者は、沖縄県立学校入学者選抜Web出願システム（以下、「Web
出願システム」という。）において、志願に必要な情報（以下、「志願情報」という。）を登録す
る。ただし、特色選抜のみの出願は認めない。

No.	提出書類等	様式	備考
1	入学志願書（特色選抜）	特色第1号様式	Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
2	特色選抜志願者名簿	特色第2号様式	Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。Web出願システムで志願情報を登録した者については、Web出願システムから出力される名簿を添えて提出すること。
3	写真票	特色第3号様式	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。正面、上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。なお、顔写真データを様式に貼り付けて、印刷したものでも可とする。（学校が作成した場合、必ず本人確認をすること。この場合、写真裏面に氏名及び生年月日を記入する必要はありません。）
4	調査書	第4号様式	成績や「⑤出欠の記録」の3年の欄は令和6年12月28日現在で記入する。 <u>※特色選抜エントリーシートの「特別活動」の実績は、調査書の記載内容と一致させること。</u>

5	住民票謄本等		※1に該当する志願者のみ。 <u>マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。</u> 必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 出願の日前3か月以内に発行されたもの。
6	確約及び証明書	第5号様式	※2に該当する志願者のみ。
7	入学考査料等減免申請書	第10号様式	
8	特色選抜エントリーシート ※「特別活動」「部活動等」「資格取得」については <u>それぞれ1つまで</u> の実績を記入することができる。	本校様式 豊見城様式1	12月末までに本校HPに掲載する。 <u>受検生本人でダウンロードし、A4用紙で印刷して必要事項を記入すること。</u> し、必ずWeb出願システムに登録すること。 ※本校HPに掲載している「令和7年度特色選抜実績の評価基準表」を必ず確認すること。 <u>※「部活動等」「資格取得」の両方の実績がない志願者は豊見城様式2も併せてWeb出願システムに登録すること。</u>
9	実績を証明する資料データの登録 ※「特別活動」「部活動等」「資格取得」については <u>それぞれ1つまで</u> の実績を提出することができる。 ※特色選抜エントリーシートに記載された実績のみ登録すること。	Web出願システム	「部活動等」「資格取得」については、Web出願システムで <u>それぞれ1つまで</u> を登録することができる。(jpg、jpeg、png、pdfは可) ・「部活動等」は賞状など ※団体メンバーとしての実績は2枚目として <u>登録メンバーであることがわかる資料</u> も登録すること。 <u>(受検生本人の名前を○で囲むなど印をつけること)</u> ・「資格取得」は合格証明書など <u>※「特別活動」については調査書の記載内容から判断するため、資料データの登録はしない。</u>
10	実績がない場合の提出用紙	豊見城様式2	<u>※「部活動等」「資格取得」の両方の実績がない志願者のみ。</u> 12月末までに本校HPに掲載する。 <u>受検生本人でダウンロードし、A4用紙で印刷して必要事項を記入し、必ずWeb出願システムに登録すること。</u>

※1 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者のみ。

※2 次のa及びbの者のみ提出すること。

a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者

b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者

(9) 出願書類作成上の注意

ア 書類作成は、「令和7年沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」を参照の上、作成する。

イ Web出願システムを利用して特色選抜志願先を入力する場合

(ア)課程は「全日」、学科は「普通(科)」を入力する。

- (イ)保護者の住所が学区外の場合は、学区外にチェック☑を入れる。
- ウ 特色選抜入学志願書（特色第1号様式）の志望課程等の記入について
- (ア)課程は「全日」を選択し、学科名は「普通（科）」と記入する。
- (イ)コース名は、希望のコースを記入する。出願後の変更は認められません。
- (ウ)一般選抜志願先高等学校欄は、第一志望を記入すること。
- エ 令和7年度特色選抜志願者名簿（特色第2号様式）は、コース別に作成する。また、学区外の志願者については、備考欄に「外」と記入する。
- オ 調査書（第4号様式）の志望学科欄は、コース名を記入する。

(10) 選抜の方法

- ア 選抜項目として定めた学力検査の成績、調査書（第4号様式）、面接の結果等を基にして選抜を行う。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を成績として取扱うものとする。
- イ 面接の実施 ※離島含む全志願者に対して本校で行う。

日 時：	令和7年2月14日（金）	午後2時集合	午後2時20分開始
------	--------------	--------	-----------

(11) 合格発表

- ア 令和7年3月18日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。
- イ 本校校長は、合格者に対し、中学校の校長を通じて合格したことを通知する。

(12) 合格者オリエンテーション

合格者オリエンテーションを令和7年3月28日（金）午前10時から本校体育館で行う。対象者は合格者と保護者とする。（入学意思の確認をしますので、合格者は必ず参加すること。特別の事情があり参加できない場合は、必ず事前に連絡すること。）

(13) 選抜クラスについて

普通コースに選抜クラスを設ける。普通コースを希望する者は、選抜クラス希望調査票を面接日令和7年2月14日（金）に提出すること。学力検査点、学業成績およびその他の事項を総合的に判断し、希望者の中から上位者で編成する。クラス編成は3月28日（金）の合格者オリエンテーションで掲示する。

選抜クラスの特徴、留意事項等

- (1) 学力検査点、学業成績や勤怠状況、その他を参考に普通コース上位者で編成する。
 - (2) 特進コースと選抜クラスとの習熟度授業、展開授業により、学力向上を図る。
 - (3) 2学年、3学年の進級の際に、前年度の状況を参考に再編成する。
 - (4) 1学年は共通科目、2学年より類型選択に応じた授業展開を行う。
 - (5) 必修模試を受験する。
 - (6) 必修夏期講座に出席する。
- ※模試、その他進路資料費として費用がかかります。

(14) 不合格者の取扱い

特色選抜で不合格となった者は、「3. 一般選抜」における入学者選抜を行う。

3. 一般選抜

(1) 出願資格

- ア 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- イ 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 募集定員

各コースとも、募集定員より特色選抜合格者を除いた人員

(3) Web 出願システム情報登録期間

令和7年1月20日（月）から1月30日（木）正午までとする。

(4) 出願期間

令和7年2月3日（月）から2月4日（火）午後4時までとする。

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(5) 出願手続

出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて出願期間内に一括して提出するものとする。

No.	提出書類等	様式	備考
1	入学志願書	第1号様式	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
2	入学志願者名簿	第2号様式	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出すること。
3	写真票	第3号様式	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。正面、上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。なお、顔写真データを様式に貼り付けて、印刷したものでも可とする。（学校が作成した場合、必ず本人確認をすること。この場合、写真裏面に氏名及び生年月日を記入する必要はありません。）
4	調査書	第4号様式	成績や「⑤出欠の記録」の3年の欄は令和6年12月28日現在で記入する。
5	住民票謄本等		※1に該当する志願者のみ。 <u>マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。</u> 必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 出願の日前3か月以内に発行されたもの。
6	確約及び証明書	第5号様式	※2に該当する志願者のみ。
7	入学考査料等減免申請書	第10号様式	連携型選抜に出願した者のみ。
8	健康診断書	第12号様式	過年度卒業者のみ。募集年度の1月以降に発行されたものとする。

9	自己申告書	第 13 号様式	欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは提出できる。
10	入学考査料		2,200 円
11	県外からの入学志願のための許可願	第 15 号様式	※ 3 に該当する志願者のみ。
12	県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）		※ 3 の（イ）に該当する志願者のみ。身元引受人の住民票も提出すること。
13	学区外高等学校入学志願書	別記様式 （第 4 条関係）	学区外に住所を有する保護者が入学の日までに確実に学区内へ移転する場合に提出する。保護者の住所の移転を証明する書類も提出すること。
14	障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書	参考様式 1	該当する志願者のみ。 <u>10 月末までに県立学校教育課へ提出すること。</u> 出願時にあらためて本校へ提出する。 障害・疾病等に係る診断書の原本（写し可）もしくは身体障害者手帳等の写し、個別の教育支援計画等の写しも提出すること。
15	帰国子女等の学力検査等に際しての配慮願い書	参考様式 2	該当する志願者のみ。 <u>10 月末までに県立学校教育課へ提出すること。</u> 出願時にあらためて本校へ提出する。 外国籍であることの記載がある資料（国籍記載のある住民票、パスポート、ビザ、市町村教育委員会からの編入学の許可書）などの写し、個別の教育支援計画等の写しも提出すること。

※ 1 次の a 及び b の者のみ提出すること。

- a 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者
- b 県外の中学校等の出身者で、保護者が県内に在住する者

※ 2 次の a 及び b の者のみ提出すること。

- a 通学区域に関する規則第 2 条第 1 項ただし書の規定により同規則別表第 2 に掲げる地域から出願する者
- b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者

※ 3 志願者が県外の中学校等の出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

- (ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第 15 号様式）を募集年度の 1 月 20 日（月）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。
- (イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記（ア）の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票（出願の日前 3 か月以内に発行されたもの）を提出しなければならない。
- (ウ) 前記（ア）の許可願、入学志願書（第 1 号様式）、調査書（第 4 号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

（6）出願書類作成上の注意

- ア 書類作成は、「令和 7 年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」を参照の上、作成する。
- イ 入学志願書（第 1 号様式）の志望欄の記入について
 - (ア) 「第 1 希望コース」の欄に第 1 希望のコース名を記入する。「第 2 希望コース」に第 2 希

望のコース名を記入する。

(イ) 第二志望がない場合は「第2希望コース」の欄に斜線を引く。

(ウ) 特色選抜で出願する場合は「出願あり」を○で囲み、特色選抜志望先高等学校欄も記入する。

ウ 調査書（第4号様式）の志望学科の欄の記入について

(ア) 「第一」の欄に第1希望のコース名を記入する。「第二」の欄に第2希望のコース名を記入する。

(イ) 記載事項のない欄には斜線を引く。

エ 入学志願者名簿（第2号様式）は、コース別にそれぞれ作成する。「第二志望」（第2希望コース）の欄は、第2希望のコース名を記入する。

また、学区外の志願者については、備考欄に「外」と記入する。

（7）志願変更及び手続

ア 志願変更

(ア) 入学志願締切りの結果、志願者数が募集定員を超えたコースに出願した者のうちで、出身中学校等の校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願した高等学校、課程、学科又はコースの変更（以下「志願変更」という。）を行うことができる。

(イ) 本校におけるコースの変更も志願変更手続に準じて行うものとする。ただし、第2希望のコース変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。

(ウ) 志願変更の可能な人員は、志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。

(エ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、本校で公正な抽選により志願変更者を決定する。抽選の日時は、後日、FAX等にて通知する。

イ 志願変更の日程及び手続

志 願 変 更 申 出	令和7年2月7日（金）	午前9時から午後4時まで
	令和7年2月10日（月）	午前9時から午後4時まで

（手続）志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長を経て上記期間内に提出すること。

入学志願書取り下げ・再出願	令和7年2月17日（月）	午前9時から午後4時まで
	令和7年2月18日（火）	午前9時から午後4時まで

（手続）志願変更する者は、返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」の「3 一般選抜」の「（5）出願手続」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を出身中学校等の校長を経て上記期間内に提出すること。ただし、第2希望コースのみの変更については、上記期間内に志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。また、出身中学校等の校長は、入学願書取り下げ及び再出願後、Web出願システムにおける出願情報の修正を行うものとする。

（8）選抜の方法

ア 調査書（第4号様式）、学力検査の成績及び面接等の結果を基にして選抜を行う。

イ 選抜は、調査書（第4号様式）及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書（第4号様式）と学力検査等の成績との比重は、5対5とする。

（9）学力検査

ア 検査の場所

本校（特別に指定する地域からの志願者は、委託検査場又は出張検査場で受検することができる。）

イ 学力検査の期日及び時間割等

表 1

	第 1 時 限 10:00～10:50 (50 分)	第 2 時 限 11:15～12:05 (50 分)	昼 食 (55 分)	第 3 時 限 13:15～14:05 (50 分)
第 1 日目 3 月 4 日 (火)	国 語	理 科		英 語
第 2 日目 3 月 5 日 (水)	社 会	数 学		13:30～
				面 接

表 2

時 刻	時 間	第 1 日目 3 月 4 日 (火)	第 2 日目 3 月 5 日 (水)
9:15～ 9:45	30 分	受検生全員集合、点呼	
9:45～10:00	15 分	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、問題配布	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、問題配布
10:00～10:50	50 分	第 1 時限 国 語	第 1 時限 社 会
10:50～11:05	15 分	休 憩	休 憩
11:05～11:15	10 分	教室入場、問題配布	教室入場、問題配布
11:15～12:05	50 分	第 2 時限 理 科	第 2 時限 数 学
12:05～13:00	55 分	昼 食	昼 食
13:00～13:15	15 分	教室入場、問題配布	13:00 控え室集合
13:15～14:05	50 分	第 3 時限 英 語	13:30～ 面 接

ウ 集合時間・場所 第 1 日目 3 月 4 日 (火) 午前 9 時 (本校体育館)
第 2 日目 3 月 5 日 (水) 午前 9 時 30 分 (各検査場)

(10) 面接

面接は、志願者全員について実施する。

(11) 合格発表

ア 令和 7 年 3 月 18 日 (火) の午前 9 時に本校ホームページにおいて発表する。

イ 本校校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

ウ 合格発表に際し、受検者本人の学力検査得点について、本校において (第 2 次募集の合格発表の日から起算して 1 月以内) 個人情報の保護に関する法律第 69 条第 1 項による利用目的内の情報提供として提供 (開示) が可能である。

(12) 合格者オリエンテーション

合格者オリエンテーションを令和 7 年 3 月 28 日 (金) 午前 10 時から本校体育館で行う。対象者は合格者と保護者とする。(入学意思の確認をしますので、合格者は必ず参加すること。特別の事情があり参加できない場合は、必ず事前に連絡すること。)

(13) 選抜クラスについて

普通コースに選抜クラスを設ける。普通コースを希望する者は、選抜クラス希望調査票を令和 7 年 3 月 5 日 (水) 学力検査 2 日目に提出すること。学力検査点、学業成績およびその他の事項を総合的に判断し、希望者の中から上位者で編成する。クラス編成は 3 月 28 日 (金) の合格者オリエンテーションで掲示する。

選抜クラスの特徴、留意事項等

- (1) 学力検査点、学業成績や勤怠状況、その他を参考に普通コース上位者で編成する。
 - (2) 特進コースと選抜クラスとの習熟度授業、展開授業により、学力向上を図る。
 - (3) 2 学年、3 学年の進級の際に、前年度の状況を参考に再編成する。
 - (4) 1 学年は共通科目、2 学年より類型選択に応じた授業展開を行う。
 - (5) 必修模試を受験する。
 - (6) 必修夏期講座に出席する。
- ※模試、その他進路資料費として費用がかかります。

4. 第2次募集

合格者が募集定員に満たないコースにおいて、第2次募集を行う。

(1) 出願資格

学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

(2) 出願期間

令和7年3月19日（水）	午前9時から午後4時まで
令和7年3月21日（金）	午前9時から午後4時まで

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(3) 出願手続

出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

No.	提出書類等	様式	備考
1	第2次募集入学志願書	第8号様式	
2	第2次募集志願者名簿	第9号様式	
3	調査書	第4号様式	一般選抜で提出したものと内容は同じもの。
4	入学考査料		1,100 円 (入学考査料等減免申請書を提出すること)
5	入学考査料等減免申請書	第10号様式	領収書は添付しなくてよい。
6	確約及び証明書	第5号様式	※1に該当する志願者のみ。

※1 次のa及びbの者のみ提出すること。

- a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者
- b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者

(4) 志願変更及び手続

ア 志願変更 志願者は、入学志願締切りの後、志願した高等学校、学科又はコースを変更（以下「2次志願変更」という。）することができる。

イ 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和7年3月24日（月）	午前9時から午後4時まで
--------------	--------------

ウ 2次志願変更をする者は、第2次募集志願変更願（第11号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に提出すること。

エ 出身中学校等の校長は、所定の期間内に本校校長に第2次募集志願変更願を提出し、入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学検査料と入学検査料等減免申請書は返却しない。なお、郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ 2次志願変更をする者は、返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「4 第2次募集」の「（3）出願手続」に準じて入学志願書類を所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出すること。ただし、第2希望コースのみの変更については、本校校長に第2次募集志願変更願（第11号様式）で申し出るだけでよい。

（5）選抜の方法

ア 選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第4号様式）、面接等の結果を資料として行う。

イ 面接の実施 ※離島含む全志願者に対して本校で行う。

日 時	: 令和7年3月26日（水）午前10時（視聴覚室1集合）	午前10時15分開始
-----	------------------------------	------------

（6）学力検査成績証明書の取扱い

学力検査成績証明書（第14号様式）については、一般選抜の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を記載するものとする。

（7）合格発表

ア 令和7年3月28日（金）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

イ 本校校長は、合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

（8）合格者オリエンテーション

合格者オリエンテーションを令和7年3月28日（金）午前10時から本校体育館で行う。対象者は合格者と保護者とする。（入学意思の確認をしますので、合格者は必ず参加すること。特別の事情があり参加できない場合は、必ず事前に連絡すること。）

5. 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等（以下、「本検査」という。）の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

（1）検査の場所

本校

（2）申し出等の日程及び手続

令和7年3月4日（火）	午前9時から午後4時まで
令和7年3月5日（水）	午前9時から <u>正午</u> まで

追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、「追検査受検希望届」（追検第1号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、本校へ提出すること。

(3) 追検査の期日及び時間割等

集合時間・場所：午前8時30分（本校事務室前）

月 日	3月10日（月）
時 間	
第1時限 (9:00～9:50)	国 語
第2時限 (10:05～10:55)	理 科
第3時限 (11:10～12:00)	英 語
(12:00～12:45)	昼 食
第4時限 (13:00～13:50)	社 会
第5時限 (14:05～14:55)	数 学

※数学受検後、すぐに面接を行う。

(4) 合格発表

ア 令和7年3月18日（火）の午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

イ 本校校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

ウ 合格発表に際し、受検者本人の学力検査得点について、本校において（第2次募集の合格発表の日から起算して1月以内）個人情報の保護に関する法律第69条第1項による利用目的内の情報提供として提供（開示）が可能である。

(5) 合格者オリエンテーション

合格者オリエンテーションを令和7年3月28日（金）午前10時から本校体育館で行う。対象者は合格者と保護者とする。（入学意思の確認をしますので、合格者は必ず参加すること。特別の事情があり参加できない場合は、必ず事前に連絡すること。）

6. 不登校生徒等の入学者選抜に係る取扱い

- (1) 志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書（第13号様式）を中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。自己申告書（第13号様式）の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。
- (2) 志願者から自己申告書が提出された場合は、これを選抜資料に加えるものとする。

7. 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

- (1) 障害等のある生徒の県立高等学校受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。
- (2) 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類を基に審査の上、配慮することができる。

8. その他

中学校等の校長は、進学した者について、学校教育法施行規則第24条第1項に規定する中学校生徒指導要録の抄本又は写し、学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第8条第1項に規定する生徒健康診断票及び歯の検査票並びにキャリアパスポート（小6－6「18歳の私へ～小学校1年から小学校6年までの6年間～」および中3－5「18歳の私へ～中学校3年間の振り返りとこれからへ～」）を募集年度の3月末日までに本校校長に提出すること。

令和7年度

豊見城高等学校 受検心得

1. 特色選抜 面接の日時 2月14日（金） 午後2時より

- （1）出身中学校の制服を着用し、次ページに示す名札を作成し左胸につけること。
- （2）各自の受検番号を確認しておくこと。
- （3）筆記用具（鉛筆やメモの用紙等）を持参すること。

2. 一般選抜 第1日目 3月4日（火）午前9時集合（体育館）……………国語、理科、（昼食）、英語

第2日目 3月5日（水）午前9時30分集合（各検査場）…社会、数学、（昼食）、面接

- （1）出身中学校の制服を着用し、次ページに示す名札を作成して左胸につけること。過卒生は、受検にふさわしい服装を着用すること。
- （2）各自の受検番号を確認しておくこと。
- （3）昼食（弁当等）の準備をすること。
- （4）検査前日3月3日（月）の会場下見希望者は、午後3時から午後5時の間で行うこと。
- （5）学力検査2日目に、芸術の科目選択の希望調査票と選抜クラス希望調査票を提出します。事前に各調査票を記入しておくこと。

3. 学力検査時の心得

- （1）受検番号を確認すること。
- （2）受検場には、次のものを携行すること。
 - ・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
 - ・プラスチック製の消しゴム・定規（三角定規は可。ただし、分度器及び分度器機能付き定規、三角スケールは不可）
 - ・コンパス（分度器機能付きは不可。）また、受検生は、検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。
 - ・鉛筆キャップ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）
- （3）受検する教室を確認しておくこと。

- (4) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- (5) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分守ること。
- (6) 解答が早く済んでも、「退場」の合図があるまでは離席しないこと。
- (7) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (8) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (9) 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手すること。
(この場合、監督者は、内容について説明しない。)
- (10) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手すること。

4. その他

- (1) 検査当日に、困ったことやわからないことが起きた場合は、本校の職員に質問すること。
- (2) 検査当日は、指定された時間外での校舎内への立ち入りを禁止します。
- (3) 本校には、公衆電話はありません。受検生は保護者との連絡の取り方を確認してください。
- (4) 受検日の車両での来校はご遠慮ください。本校周辺での駐車においては、近隣の病院や地域の方に多大なご迷惑をおかけすることがあります。そのため、本校までのアクセスについてご検討いただきますようご協力をお願いします。受検生の方は、**【保護者の方へ】**について保護者に確実に伝えてください。

【保護者の方へ】：受検生の安全確保、交通渋滞回避のため、大変申し訳ございませんが、校内への車両乗り入れ、校舎周辺での車両乗降はご遠慮ください。また、送迎時の近隣の商業施設や病院への駐車は、固くご遠慮願います。ご理解・ご協力をお願いします。

- (5) 受検心得は、受検生向けに出願時に配付し、本校 HP にも掲載しますので、熟読してください。

<名札>

ヨコ 8cm

○ ○ 中 学 校	
受 検 番 号	
氏	名

タテ
5cm

不明な点があれば下記までお問い合わせ下さい

〈問い合わせ先〉

沖縄県立豊見城高等学校

TEL (098) 850-5551・5552

FAX (098) 856-5715

教 頭 : 福 里 竜 也

教務部入試担当: 上江洌 尚太郎